

事業主と共同利用する個人データについて

1. 共同で個人データを利用する趣旨

加入事業所と健保組合が共同して健診及び保健指導、その他の保健事業を実施することが、加入者の健康管理を推進する上で効果的・効率的であるため、共同利用する。

2. 個人データの項目

保険証記号・番号、氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、事業所名、受診費用、健診未実施項目、健診種目名、健診結果、問診結果、健診受診日、健診機関名・所在地、指導内容、所見、医師・保健師名、疾病既往歴、家族既往歴、健康調査票結果、健康づくり取組結果

3. 利用者の範囲

愛知製鋼健康保険組合とその加入事業所

4. 利用目的

健保組合においては、加入者の健康の保持・増進、生活習慣病改善のための保健指導、受診勧奨、保健事業に活用。

事業所においては、被保険者の被保険者の健康状態の把握と健康管理に活用。

5. データ管理責任者

健保組合：常務理事

事業所：各事業所 管理担当者